

就農研修制度の紹介

自ら農業を始めた方は「農業技術の習得」、「農地・住宅の取得」、「資金の確保」を苦労した点として挙げています。大分県は、これらの苦労を解消するため、農業経験がない人でも就農するために必要な技術や知識が身につけられる研修制度を設けてサポートしています。

農業技術

就農地(適地適作)でしっかり研修

農地・住宅

就農する市町・JA等がお世話

資金

研修中・就農後に
農業次世代人材投資資金等で後押し

ファーマーズスクール(市町)

就農コーチである農家の圃場において、技術習得のための実習および座学、学んだことを自らが管理する圃場(農地)で実践する模擬経営を行います。



- 場所 農家(就農コーチ)の圃場
- 品目 市町の推進品目
ベリーツ(いちご)、ピーマン、にら、えのき茸、花き、白ねぎ、ぶどう、肉用牛、梨、なす、トマト、きゅうり、ハウスみかん、椎茸(乾・生)等
- 期間 1～2年間
- 内容 実習・座学・模擬経営

POINT!

市町が運営していますので、空き家探し(空き家バンク)や農地探しもスムーズに行えます。就農先は研修を受けた市町となりますので、研修中から培った人間関係がきっと役立ちます。

就農学校(JA・農業公社・市町)

研修専用施設において、技術習得のための実習および座学、学んだことを自らが管理する圃場(農地)で実践する模擬経営を行います。



- 場所 研修専用施設
- 品目 ピーマン、こねぎ、白ねぎ、梨
- 期間 1～2年間
- 内容 実習・座学・模擬経営

POINT!

地域の関係機関が密接に連携して運営していますので、市町が担当している空き家探し(空き家バンク)や農地探しに関する取り組みとの連携もスムーズです。就農先は原則、研修を受けた市町となりますので、研修中から培った人間関係がきっと役立ちます。

就農準備研修(大分県立農業大学校)

大分県立農業大学校では、県内での自営就農や農業法人等への雇用就農を希望する方を対象に、野菜の栽培・管理や農業機械、経営管理等の技術、知識を習得できる研修を実施しています。どの品目が良いかわからない場合は、この研修で経験を積み、より専門的な研修へステップアップすることをお勧めします。
※研修に関するお問い合わせは、大分県立農業大学校研修部までお願いします(連絡先は裏表紙にあります)



募集スケジュール

コース名	研修期間	募集期間	定員	研修実費
野菜(長期)	11か月間(4月上旬～3月上旬)	1月中旬～2月中旬	職業訓練 12人・一般 8人	44,000円
集落営農	11か月間(4月上旬～3月上旬)	1月中旬～2月中旬	職業訓練 3人・一般 2人	44,000円
畜産	11か月間(4月上旬～3月上旬)	1月中旬～2月中旬	一般 5人	11,000円

ファーマーズスクール・就農学校の設置状況

■ファーマーズスクール(FS) ■就農学校 ■その他研修施設

研修制度について詳しくはこちら
農林水産業・就業総合サイト
「おおいたで働こう」

